

下田総合庁舎 定例記者懇談会資料

令和4年8月25日

賀茂地域局

次回の定例記者懇談会
令和4年9月22日（木）
午前9時30分から
会場：賀茂キャンパス

目 次

◎重要施策発表

進めています建設DX 「安全・正確・迅速」 UAV 活用、全国で1 番目の災害関連事業採択	1
	(下田土木事務所)

◎9月の行事予定

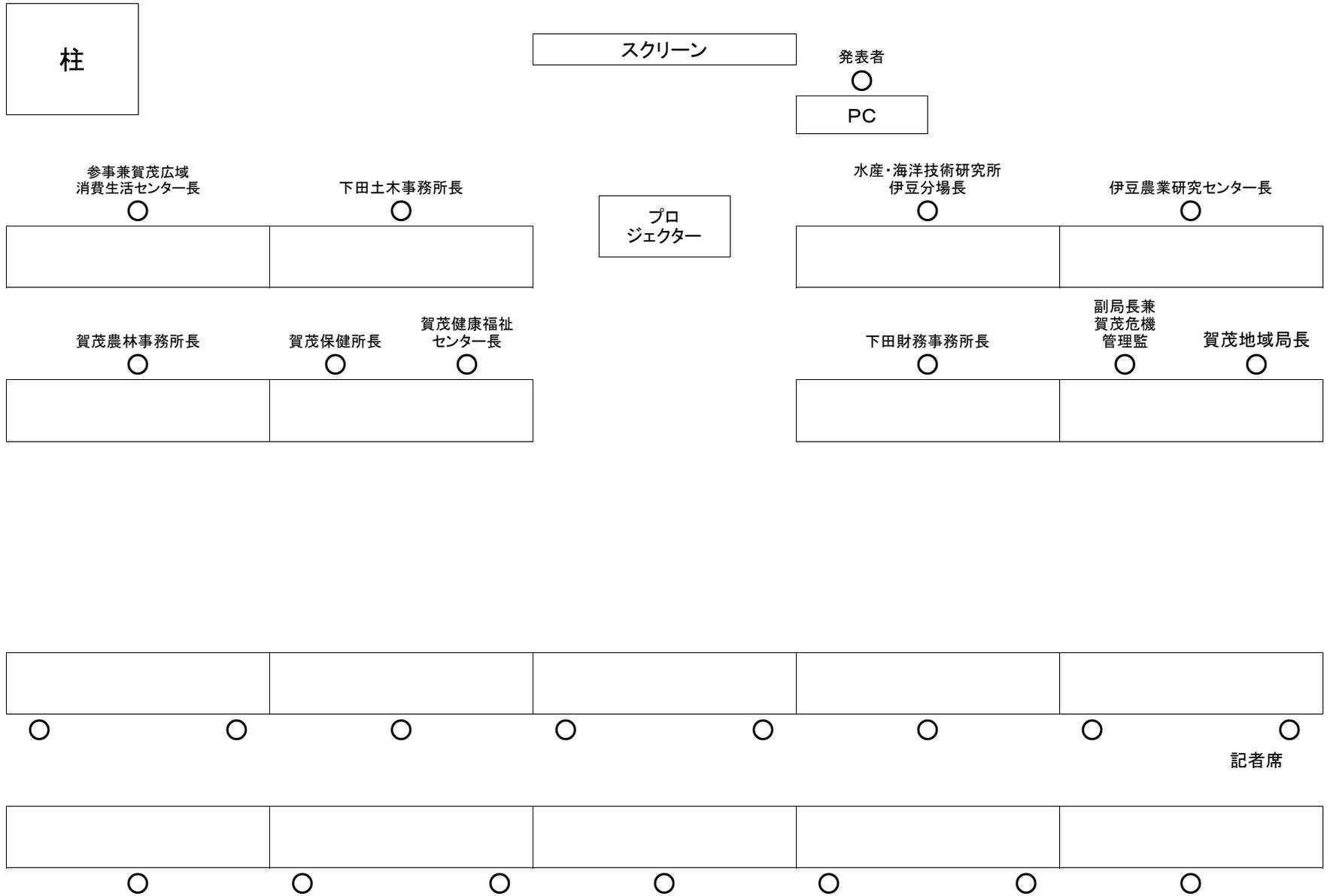
行事予定表	15
賀茂キャンパス活用プログラム 「静岡県立大学 社会人講座」第19 回講座	17
	(賀茂地域局地域課)
夜活IN賀茂キャンパス「地域住民向け講座」(全3 回)の開催	19
	(賀茂地域局地域課)
防災講座の開催	22
	(賀茂地域局危機管理課)
令和4 年度静岡県総合防災訓練(本部運営訓練)の実施について	24
	(賀茂地域局危機管理課)
軽油引取税に係る自動車用燃料の路上抜取調査について	25
	(下田財務事務所)
賀茂健康福祉センター広報誌「賀茂通信(第68 号)」の発行について	27
	(賀茂健康福祉センター)
9月10日(土)「なんでもかんでも相談会」(賀茂地域)を開催	28
	(賀茂健康福祉センター)
「青野大師ダム教室」の開催について	29
	(下田土木事務所)
静岡県屋外広告物適正化旬間におけるパトロールの実施について	31
	(下田土木事務所)
消費生活出前講座の実施(9月予定分)	37
	(賀茂広域消費生活センター)
高校生消費者教育出前講座の実施	38
	(賀茂広域消費生活センター)

参加者名簿

	役職名	氏 名
1	賀茂地域局長	やまね まさつぐ 山根 正嗣
2	賀茂地域局副局長兼賀茂危機管理監	ぬまの かつし 沼野 克史
3	下田財務事務所長	はらだ なおあき 原田 直彰
4	賀茂健康福祉センター所長	たなか ひさし 田中 尚
5	賀茂健康福祉センター医監兼賀茂保健 所長	ほんま よしゆき 本間 善之
6	賀茂農林事務所長	やぶざき たけひこ 薮崎 武彦
7	農林技術研究所伊豆農業研究センター 長	たねいし もとひろ 種石 始弘
8	水産・海洋技術研究所伊豆分場長	すずき もとお 鈴木 基生
9	下田土木事務所長	とつか ひろふみ 戸塚 博文
10	賀茂広域消費生活センター所長	まつなが としの 松永 俊乃
11	賀茂地域局次長兼地域課長	あおき かつひろ 青木 克裕
12	賀茂地域局参事兼危機管理課長	すずき かなめ 鈴木 要

賀茂地域定例記者懇談会 座席表

(下田総合庁舎別館 2階 賀茂キャンパス)



出入口



静岡県では、「今、業務改革により、紙からデジタルへ！」という目標を掲げ、下田土木事務所でもデジタル化やデジタルトランスフォーメーションを進めている。

今年度4月に発生した西伊豆町仁科の土石流災害や下田市敷根の斜面崩壊災害について、建設DXを導入した。

災害発生！令和4年4月22日「三堂川水系三堂川(みどうがわ)」

前日から降り続いていた雨は、22日午前1時頃、松崎雨量観測所において**時間38mm**の最大雨量を観測。その後、西伊豆町仁科「三堂川水系三堂川」において土石流が発生。近隣の店舗にも被害が発生し、かつ**国道136号が一時全面通行止め**になるものの、二次災害も防ぎつつ、**午前8時には通行止めを解除**した。



近年の災害発生状況は、長く降り続いた降雨の後の1時間あたり降雨量が30mmを超えるような降り方の場合に、崩土や法面の崩壊が発生するような場合が多いように感じる。

今回は総雨量が大きくはなかったが、現地の一部荒廃した斜面状況などにより土砂流出が発生したと考えられる。

今年の4月22日午前1時頃、三堂川水系三堂川に発生した土石流で、土石が国道を覆い通行止めになったものの、沢の状況も詳細に確認しつつ、朝8時には通行止めの解除を行うことができた。

右上の写真は、職員が現場に到着した時の写真。

土石が側溝を埋塞し、排水機能がなくなったことから、一面泥水に覆われてしまっています。一部の土砂はコンビニエンスストア内にも流れ込んだ。下の写真は、朝、通行止め解除した時の写真。

令和4年4月22日の通行規制状況

当日は、短時間に多くの雨が伊豆半島各地で降ったことからいくつかの路線で、沢の押出や崩土などで通行止めや規制が発生しておりました。しかし、特に西海岸は、**松崎支所が迅速な初動体制をとったことから早期な対応が可能**でした。



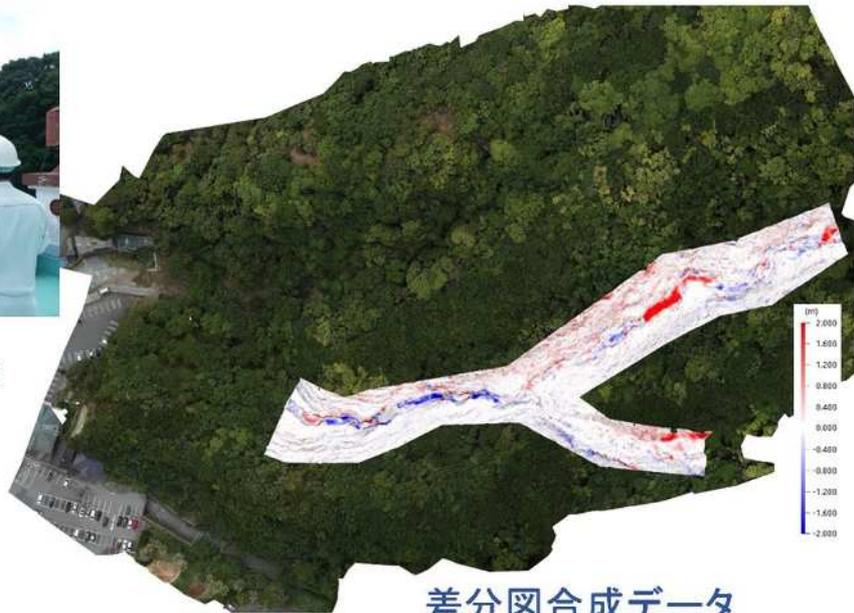
当日は、短時間に多くの雨が伊豆半島各地で降ったことからいろいろな路線で、沢の押出や崩土などで通行止めや規制が発生していた。このため、事務所から西伊豆町仁科の現地へ行くことは非常に困難だったが、西海岸に支所があったことにより、早期な対応が可能であった。

現場近隣に位置する松崎支所の初動体制が整っており、職員が迅速に対応したことから、地元からも感謝の意を示された。

UAV(ドローン)による調査を実施



UAV(ドローン)による調査



差分図合成データ

熱海の土石流災害時に実施したように、令和2年度に静岡県が取得した崩壊前の3次元点群データと、今回UAV(ドローン)で取得したデータを重ね合わせることで、**差分解析(崩壊箇所と土量の把握)**を実施

4

今回の災害では、現地調査を迅速かつ安全に行うと同時に、令和2年度取得した3次元点群データとの差分解析を行い、地形変化を明らかにするため、UAV(ドローン)を活用した調査を実施した。

これにより、全国で1番目の災害関連事業の事業採択につながった。

左上は、UAVによる調査の状況。

右側の図は、差分図合成データで、差分解析結果は、赤色が堆積、青色が流失を表している。

崩壊前と崩壊後の比較による土砂移動調査



5

崩壊前のデータは、令和2年度に県庁建設技術企画課計測したもの。
崩壊後のデータは、令和4年5月15日UAVレーザ計測したもの。

三堂川の計測区間では、「土砂流出より土砂堆積量が多く」、堂ヶ島沢では「土砂堆積より土砂流出量が多い」ということが判明した。

当初、三堂川から土石流が発生したと想定し、三堂川下流にえん堤を計画したが、調査の結果、堂ヶ島沢からの流出も判明したため、両溪流を保全することが可能となる下流へ「えん堤」を計画した。

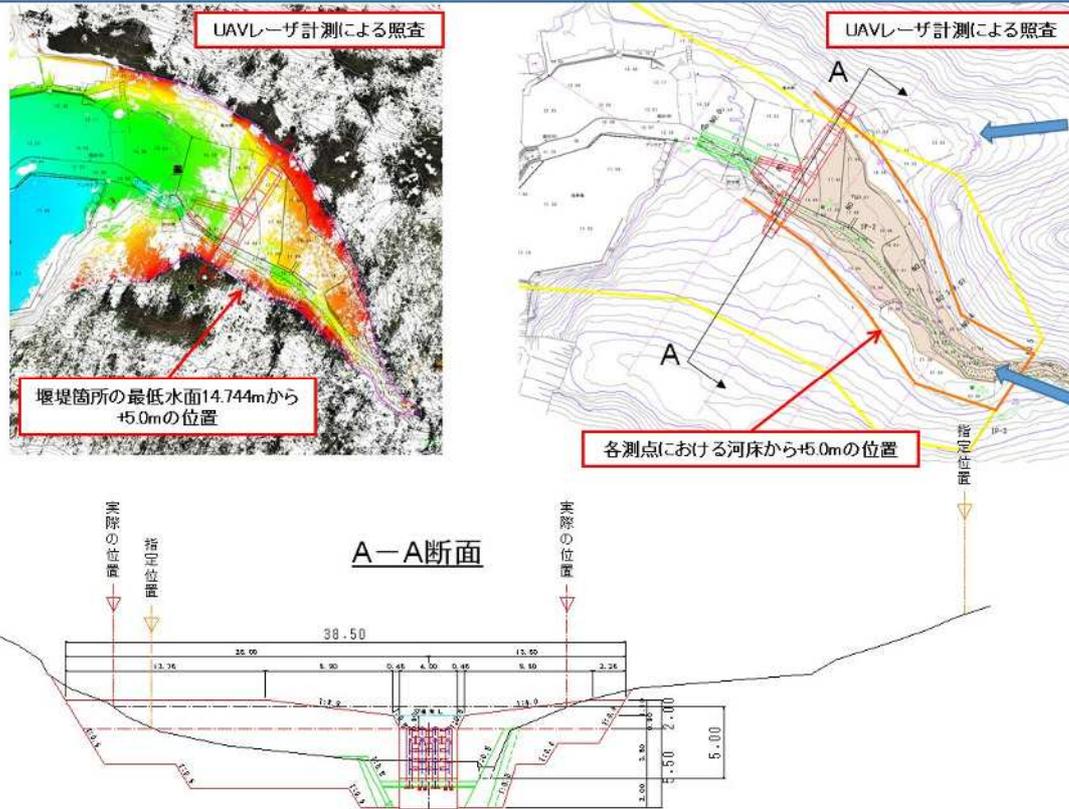
砂防堰堤計画

全景写真



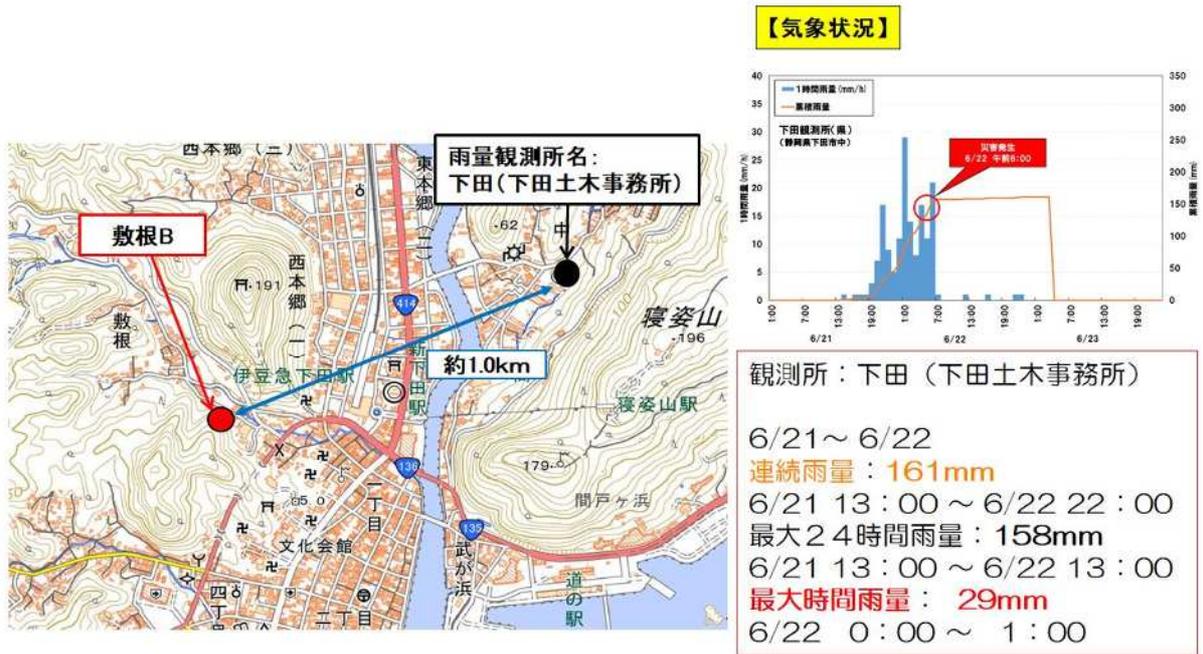
砂防堰堤計画全景の写真。

土砂災害警戒区域の設定



こちらは、UAVレーザー計測による照査結果と堰堤の位置と構造図。

敷根Bの斜面崩壊について



そのほか、6月に発生した下田市敷根地内、一般住宅地背後の斜面崩壊現場の発生状況。

降雨は、6月21日夕方から22日の朝までで、連続雨量は、「161mm」、最大時間雨量は、6月22日の0時から1時までの「29mm」というもの。

敷根B 被災状況



P1 全景



P3 斜面崩壊状況



P2 全景



P4 斜面崩壊状況

9

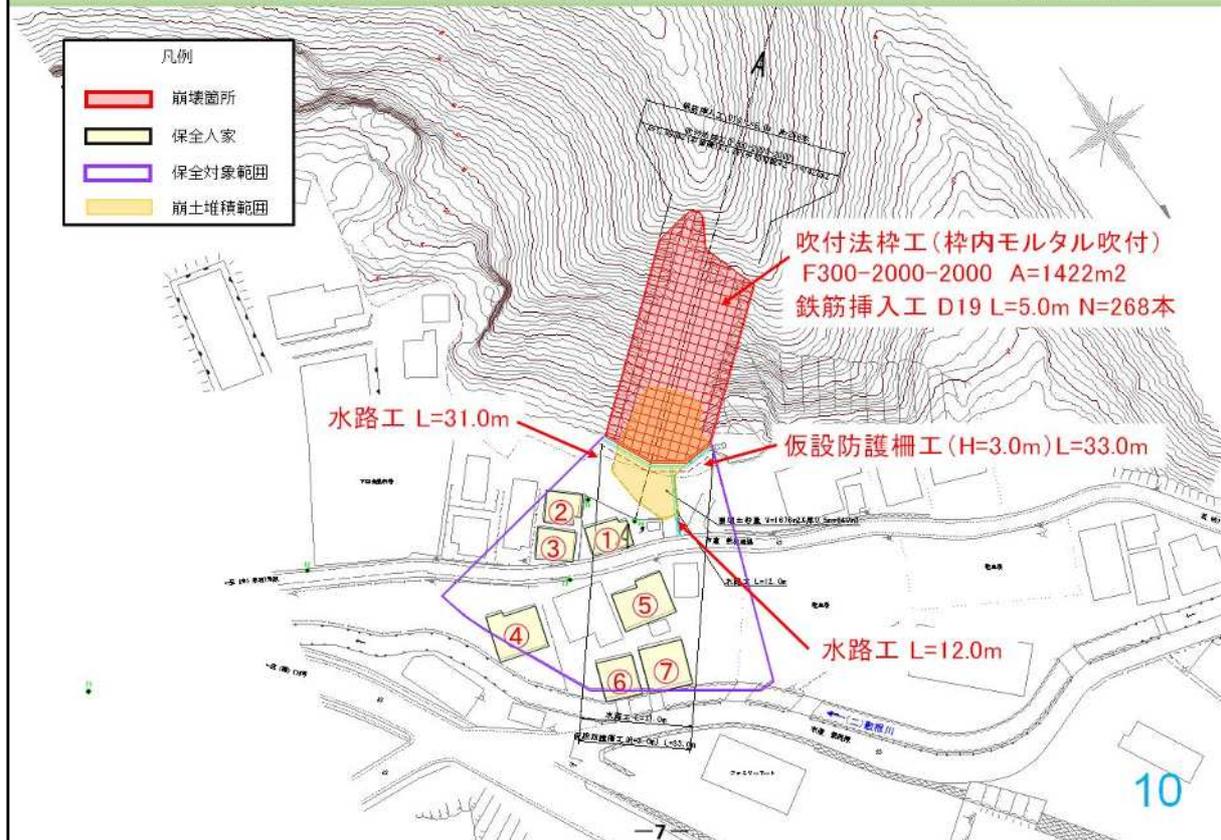
一般住宅背後地において、高さ50m、幅20mで斜面崩壊が発生した。

幸い住宅地への被害はなかったが、再度災害防止の観点から早期の復旧が必要であった。

こちらの現場に関しても、国への早期事業申請を行うためにUAV（ドローン）を活用した調査を実施した。

結果、詳細な被災状況の確認及び申請に必要な基礎資料データの取得ができたため、速やかな事業申請が行え、採択につながった。

敷根B 災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業 計画図



急傾斜地崩壊対策が考えられる対象区域と対象住宅。対象住宅は7戸。
 復旧工法は現場での吹付けによる法枠工法を採用することとした。
 この工法は一般的な法面崩壊対策工法で早期の完成が見込まれる。

敷根B 本対策工の完成イメージ



吹付法枠工(枠内モルタル吹付)

重力式擁壁工

地域住民に、より詳細な説明を行うため、
本対策工を3次元点群データに投影。
構造を立体的にかつ、任意に可動させること
が可能のため、完成後の姿をイメージしやす
い!



こちらは、3次元点群データで取得した崩壊斜面に、復旧工法である吹付け法枠工及び重力式擁壁工の点群データを重ねた対策後の状況を示したもの。あらゆる角度から対策後の状況が確認できるため、今後の地元説明会等で使用し、完成後のイメージを住民の方に持って頂き事業を進めていく予定。



下田土木事務所 Twitter始めました

@shimodo_shizuoka

災害の情報が
リアルタイム
わかる！

フォロワー
8/23現在
1,235人！



【#下土のシゴト】
前回は紹介したドローンの実践編です。先月7月2日、(国)414号河津町梨本で砂崩現場が発生。全面通行止めとなりました。応急復旧工事完了後、職員がドローンを操縦、斜面の状況を確認し、交通解放の最終判断をおこないました。
#おぼくら #ドローン



下田土木事務所は、舞茂地域の11市5町を担当しています。その中から今回は西伊豆の「日本の夕日」をお届け！
静岡県産の豊かな海があつてこそその幻想的な夕日。夏にはビーチサッカーや海水浴を楽しむ方々の姿が多く見られ、地元の方や観光客問わず、愛される風景です。



【(国)135号稲取横断歩道橋】
昨年12月に発生した事故の影響で通行止めとなっていた稲取横断歩道橋について、本日仮設道路の設置が完了し通行が可能となりました。工事や通行規制にご協力いただきありがとうございました。今後も本復旧に向けて工事を進めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。#135号



今日は防災の日です。コロナ禍で各地の防災訓練が中止のケースもあるかと思いますが、そこで防災アプリの紹介です。災害時の各種緊急情報の通知などの他に、平時の防災学習や避難トレーニングの機能も備えています。是非ご利用ください。



【#下土のシゴト】
10月18日、下田土木事務所で技術発表会を行いました。各課が担当している事業で施工が難しい事例や解決方法を共有することで、職員の技術向上を図りました！！



【急須港紹介】
委員兼港長、港で管理している港で、台風時は避難所としての役割を持っています。主な施設物は、イセエビ、わかめ、イカ等です。豊場は、シユエーキング、海水浴を行う観光客で賑わっています。また、伊豆半島シオパークの龍崎の蛇くぢりも見ることができます。ぜひ行ってみてください。



【#下土のシゴト】
東京五輪開会式でも話題になったドローン。実は今年度から下田土木にもドローンが配備されました！
写真は伊豆敷地内で行われた操縦訓練の様子です。ドローンや災害発生時に対応できるよう、職員に対し訓練や講習会を開催しています。
#おぼくら #ドローン #Tokyo2020



【#下土のシゴト】
8月から道路規制・災害情報に加え、様々なテーマを設定した巡回型サイトとしていきます。8月のテーマは「土木事務所のシゴト」です。道路、河川等の工事現場で、設計とおり工事が出来ているか途中の経過を確認しています。



下田土木事務所では、昨年5月にTwitterを開設し、「道路規制情報」、「災害情報」、「業務紹介」、「イベント」等の情報を発信。

ツイッターの正確な情報に対して反響は大きく、昨年7月2日に(国)414号河津町梨本で土砂災害が発生し、全面通行止めとなった際は、迂回路案内や復旧状況を情報提供し、約16万人の人が下田土木のツイッターを表示していた。

8月23日現在で1,235人のフォロワー数になっている。



Instagram

@shimodo_kouhou

下田土木事務所【公式】 インスタグラム始めました！



フォローお願いします！



13



また、今年7月にインスタグラムを開設し、土木をPRするための土木構造物を撮影した写真を投稿している。工事情報だけではなく、土木の魅力を発信し、建設産業の担い手確保につなげていきたいと思っている。



8月14日の台風8号による松崎町雲見地内の土石流被害映像。

行事予定表（令和4年9月分）

日	曜日	賀茂地域局	下田財務事務所	賀茂健康福祉センター	賀茂農林事務所	下田土木事務所
1	木			賀茂通信（第68号）発行		
2	金	防災講座（伊豆松崎分校） 10:45～12:25 伊豆松崎分校				屋外広告物パト (10:00下田市、13:30南伊豆町)
3	土					
4	日					
5	月	①防災講座（稲生沢こども園） ②防災講座（浜崎小学校） ①10:00～11:30 稲生沢こども園 ②13:55～14:40 浜崎小学校				
6	火	防災講座（賀茂小学校） 9:55～11:00 賀茂小学校				青野大師ダム教室（9:20南伊豆町、11:20南上小） 屋外広告物パト（10:00松崎町、13:30西伊豆町）
7	水	防災講座（稲杵小学校） 9:20～12:05 稲杵小学校				青野大師ダム教室 (9:20南中小)
8	木	防災講座（河津町立南小学校） 9:20～11:05 河津町立南小学校				屋外広告物パト (10:00東伊豆町、13:30河津町)
9	金					
10	土			なんでもかんでも相談会 (13:30～15:30賀茂キャンパス)		
11	日					
12	月	①防災講座（ひかり保育園） ②防災講座（下田小学校） ①10:00～11:30ひかり保育園 ②13:20～14:05下田小学校				
13	火	①防災講座（南伊豆町子育て支援センター） ②防災講座（河津町立南小学校） ①10:00～11:30南伊豆町子育て支援センター ②13:40～15:15河津町立南小学校				
14	水	防災講座（朝日小学校） 10:30～11:15 朝日小学校	軽油引取税に係る自動車用燃料の路上取扱調査 (13:30～15:00 西伊豆町)	賀茂通信（第68号）発行		
15	木	防災講座（河津町立南小学校） 9:20～12:00 河津町立南小学校				
16	金	防災講座（白浜小学校） 9:25～12:10 白浜小学校				
17	土					
18	日					
19	月					
20	火	防災講座（稲生沢小学校） 13:20～14:55 稲生沢小学校				
21	水	防災講座（松崎小学校） 9:15～10:00 松崎小学校				
22	木	①定例記者懇談会 ②防災講座（西伊豆中学校） ①9:30～ 賀茂キャンパス ②9:30～15:20 西伊豆中学校				
23	金			なんでもかんでも相談会 (13:30～15:30賀茂キャンパス)		
24	土					
25	日					
26	月	①庁舎見学（朝日小学校） ②防災講座（下田高校） ①10:30～12:00 賀茂危機管理庁舎 ②15:20～16:10 下田高校				
27	火					
28	水					
29	木	①夜活IN賀茂キャンパス第2回講座 ②防災講座（熱川小学校） ①18:30～20:00 賀茂キャンパス ②10:25～12:05 熱川小学校				
30	金	①賀茂キャンパス活用プログラム「静岡県立大学 社会人講座」第19回講座 ②防災講座（河津町立南小学校） ①13:30～15:00 賀茂キャンパス ②14:30～15:15 河津町立南小学校				

行事予定表（令和4年9月分）

日	曜日	農林技術研究所 伊豆農業研究センター	水産・海洋技術研究所 伊豆分場	賀茂広域 消費生活センター	賀茂地域 教育振興センター	伊豆観光局
1	木					
2	金					
3	土					
4	日					
5	月					
6	火					
7	水					
8	木					
9	金					
10	土					
11	日					
12	月					
13	火					
14	水					
15	木				賀茂地域幼小連携推進研修会 14:00～賀茂教育会館 大会議室	
16	金					
17	土					
18	日					
19	月					
20	火			13:30～15:00 特別法律相談		
21	水			17:35～19:15 下田高校（定時制）出前講座		
22	木					
23	金					
24	土					
25	日					
26	月			14:30～15:15 大賀茂小学校出前講座		
27	火					
28	水					
29	木					
30	金					
31	水					

令和4年8月25日

定例記者懇談会資料

賀茂キャンパス活用プログラム「静岡県立大学 社会人講座」第19回講座

(賀茂地域局)

(要旨)

「静岡大学、静岡県立大学、静岡文化芸術大学と賀茂地域1市5町の相互連携に関する協定」に基づき、賀茂キャンパスにおいて、静岡県立大学による「観光人材育成のための社会人講座」の第19回講座を令和4年9月30日(金)に実施する。

※参加費は無料、毎月1回開講予定(単発の参加可)

(概要)

日時	第19回 令和4年9月30日(金) 13:30~15:00 ※毎月1回継続実施
会場	静岡県下田総合庁舎別館2階 賀茂キャンパス ※別館1階玄関からお入りください。 ※駐車場台数に限りがあるため、公共交通機関の利用・車の乗り合わせに協力願います。
内容	講師：静岡県立大学大学院ツーリズム研究センター 内海 佐和子 教授 『世界遺産と観光地化 ～ベトナム・ホイアンを例に～』
対象	県民(定員48人)
参加費	無料
申込	 QRコードからの申込、もしくは、 静岡県立大学ツーリズム研究センターのメール：trc@u-shizuoka-ken.ac.jp、 又はFAX：054-264-5476に氏名、所属、電話番号を記入の上お申込みください。 ※定員に達した場合は、参加をお断りすることがあります。
問合せ先	賀茂地域局地域課 電話：0558-24-2204 主催：静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科附属ツーリズム研究センター 共催：静岡県賀茂地域局

※新型コロナウイルス感染症対策(3密の防止、出席者のマスク着用、検温、手指消毒、演台のシールド設置等)に十分留意した上で実施します。

※当日受付にて検温を実施しますが、2週間以内に37.5度以上の発熱があった場合は出席をお控え願います。

※感染拡大の状況によっては、開催を延期又は中止とする場合があります。

担当：賀茂地域局地域課

連絡先：0558-24-2204